

目 次

第1章 調査の目的及び方法等

- 1 調査目的
- 2 調査対象者とその選定方法
- 3 調査の実施
- 4 調査方法
- 5 調査事項
- 6 調査実施期間
- 7 調査対象者数及び有効回収率
- 8 調査の協力者
- 9 調査対象者の基本属性
 - (1)性別構成比(問1)
 - (2)同居家族(問2)
 - (3)祖父母との居住形態(問3)
 - (4)地域
 - (5)都市規模

第2章 調査結果の概要

- 1 祖父母との接触頻度(問4)
- 2 祖父母との同居意向(問5)
- 3 高齢者の年齢イメージ(問6)
- 4 高齢期に大切なもの(問7:中学・高校生)
- 5 高齢者との交流経験(問7:小学生、問8:中学・高校生)
- 6 高齢者との交流経験による意識の変化(問8:小学生、問9:中学・高校生)
- 7 高齢者との交流への参加意識(問9:小学生、問10:中学・高校生)
- 8 参加したい高齢者との交流の内容(問10-2:中学・高校生)

- 9 高齢者との交流の阻害要因（問 10-3：中学・高校生）
- 10 高齢者との交流を促進するための必要条件（問 11：中学・高校生）
- 11 ボランティア活動の社会的評価についての意識（問 12：中学・高校生）
- 12 家族の介護方法に関する意識（問 10：小学生、問 13：中学・高校生）
- 13 高齢社会に関する見聴き（問 11：小学生、問 14：中学・高校生）
- 14 高齢社会の具体的イメージ（問 15：中学・高校生）
- 15 高齢期の心構え（問 16：高校生）
- 16 社会での子ども数について（問 17：高校生）
- 17 社会保障に要する費用負担について（問 18：高校生）

第3章 集計結果

1 調査票と単純集計結果

小学生

中学生

高校生

2 クロス集計結果

(参考)他の意識調査関係